

「令和7年度沖縄鉄軌道機運醸成等委託業務」の企画提案に係る質問への回答

令和7年8月27日

沖縄県 企画部 交通政策課 公共交通推進室

No.	仕様書等の項目	質問内容	回 答
1	4. 業務内容	1.本事業の関連する事業報告書の閲覧をお願いできたらと思います。 2.前回の小学生向けワークショップのチラシ提供 3.県内鉄軌道PRイベントのチラシ提供 4.令和6年度以前に作成した展示パネルの内容 5.過去の鉄軌道導入に係る県民意識のアンケート報告書	1及び5については当課にて閲覧可能です。2, 3, 4については、公募ページに掲載しましたのでご確認ください。
2	4. 業務内容	①過年度の報告書について 本業務の内容をより適切に企画・提案するため、過去に実施された同様の業務(令和6年度以前)の報告書や実施概要をご共有いただくことは可能でしょうか。	これまでに実施した業務の報告書や実施概要については、当課にて閲覧可能です。
3	4(5)アンケート業務	②過去に県が実施した「鉄軌道導入に関する取組」の一覧について 仕様書内(アンケート業務)に「今までに県が実施した鉄軌道導入に関する取組により、鉄軌道に対する県民意識の向上が定量的に把握できる内容のアンケートを実施すること。」と記載がありますが、この「今までに県が実施した取組」について、一覧や概要資料などはございますでしょうか。	これまでに県が実施した鉄軌道導入に関する主な取組については、以下のような事例がございます。 詳細な資料や一覧については、当課にて閲覧可能であるほか、専用ホームページにてこれまでの取組を紹介しておりますので、あわせてご参考ください。 沖縄鉄軌道専用HP: https://oki-tetsukidou-pi.com/ ①県民・経済界向けシンポジウム 鉄軌道導入に向けた機運醸成を図るため、県民や経済界を対象に、沖縄県経済における鉄軌道の必要性をテーマとしたシンポジウムを開催。 ②沿線市町村での鉄軌道パネル展示 鉄軌道に係る「沖縄の現状、鉄軌道の必要性」や、「鉄軌道導入効果体験」をまとめたパネル展示を、鉄軌道推奨ルート沿線市町村(市役所・町役場等)にて。 ③小学生向けワークショップ 模型を使用したまちづくりワークショップを実施し、鉄軌道に関する理解を深める機会を提供。 ④中・高校生向け鉄軌道導入効果体験 県外での移動体験を通じて、鉄軌道導入の必要性や駅周辺の機能集積・まちづくりについて学び、同体験の成果を発表。 ⑤復帰50周年鉄軌道PRイベント 鉄軌道導入に向けた取組の一環として、復帰50周年記念事業「鉄軌道がもたらす新しい沖縄へ」を開催。 『中・高校生向け鉄軌道導入体験の成果発表』や『沖縄鉄軌道に関するパネル展』、『ちびっ子向けの自分の描いた電車がスクリーンを走る紙トレイン』等、県民の鉄軌道導入に向けた機運を高める催しを実施。
4	4(3)県内鉄軌道PRイベント	(3)県内鉄軌道PRイベントの留意事項について ① 関係機関との調整を密に実施すること。 ② 鉄軌道と関連のある企業等との連携も可とする。 ①関連機関と② 鉄軌道と関連のある企業等とは、例えばどのような団体組織を指していますでしょうか？	①は、県関係部局や鉄軌道推奨ルート沿線の市町村、事業実施に関わる学校関係者、施設管理者等を想定しております。 ②は、県の鉄軌道関連事業に携わる事業者や県内公共交通事業者等を想定しております。